新富町議会だより

113号
2021年9月

９月定例会

○令和２年度決算
○令和３年度一般会計補正予算（第７回）
○一般質問（７人が登壇）
○議案一覧と審議結果
○委員会報告（基地対策特別委員会）
○町民インタビュー（第９回）

令和３年９月21日撮影　中秋の名月
※今宵の十五夜は８年ぶりの満月となりました

令和２年度
新富町一般会計決算を認定

各特別会計決算、水道事業会計決算もそれぞれ認定

令和２年度決算
実質収支は黒字

一般会計歳入総額は138億8609万1千円、歳出総額は135億8845万6千円となり、実質収支は黒字でした。

歳入は26億1217万7千円の増となっており、主な要因は新型コロナウィルス対策費での国庫支出金の大幅増によるものです。寄附金も昨年度より2億円ほど増えており、こゆ財団のふるさと納税寄附金への取り組みを評価するとともに、町としても企業版ふるさと納税制度を積極的に活用したことにより、「企業版ふるさと納税」としては県内1位の納税額となるなど今後の取り組みに期待するところです。

歳出におきましては26億1441万9千円の増となっており、これもコロナ対策として定額給付金や影響を受けた事業所への一時金等が主な要因です。

令和2年度は、歳出において扶助費は減少したものの、繰出金、補助費等、公債費、人件費等は増加しました。歳入においては、地方税は減少したものの、地方消費税交付金、地方交付税等が増額となりました。

また財政力を表す財政力指数は0・47でした。(前年度は0・46)

※指数の見方「1」に近いほど財政力がある。令和元年度の都道府県平均は約0・52

令和2年度は新型コロナウイルス対策費で国庫支出金が大幅増に

新富町

- 特別定額給付金事業補助金等
  １７億２８２３万６千円
  町民一人あたり現金１０万円を給付
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
  ２億８３４６万２千円
  飲食店への時短営業要請や各事業所へ感染対策に対する協力金など

→ 商工会 → 各事業所へ協力金支給

企業版ふるさと納税の納税額が県内1位

企業版ふるさと納税ってなに？

志ある企業が寄附を通じて自治体を応援することで、納税の特例措置として、税額控除を受けることが出来る制度。

乗合タクシー「トヨタク」は宮崎トヨタグループ４社からの寄附により運営されています。

米良企業グループなど複数の企業からの寄附により、町では地域活性化の一環として、女子サッカー育成など女性アスリートの支援のために活用しています。

歳入合計（町の収入）
１３８億８６０９万１千円

依存財源（59.8%）

国有提供施設等所在市町村助成交付金（1.1%）
１億４７５２万７千円
基地に対する固定資産税に代わるもの

地方交付税（14.8%）
２０億６１４９万６千円
国から財源不足状況に応じて配分されるもの

国庫支出金（30.5%）
４２億３５７２万５千円
事業の財源として使い道が特定された国から交付されるお金

県支出金（6.0%）
８億３５９５万１千円
事業の財源として使い道が特定された県から交付されるお金

町債（3.9%）
５億４０８１万５千円
大規模な工事など、費用に充てるための資金を国や県、金融機関などから借入れをしたお金（町の借金）

その他
５億４７２万１千円
地方譲与税、その他交付金

自主財源（40.2%）

町税（11.0%）
１５億３０７０万６千円
町民税、固定資産税
軽自動車税、町たばこ税

寄附金（10.6%）
１４億７８４２万１千円
ふるさと納税、企業版ふるさと納税寄附金

繰入金（9.6%）
１３億２６３５万８千円
特別会計、基金からの繰り入れ

使用料及び手数料（0.9%）
１億２５２５万円
公共施設、町営住宅などの使用料
住民票などの発行手数料、ほか

その他
１０億９９１２万１千円
分担金及び負担金
財産収入、繰越金、諸収入

歳出合計１３５億８８４５万６千円

総務費（47.1%）
６４億３１９万６千円
一般管理費（人件費など）、財産管理費（積立金など）、企画費（土地取得特別会計繰出金、こゆ財団補助金など）、基地対策費、ほか

民生費（21.4%）
２９億１２４８万１千円
社会福祉総務費、老人福祉費、児童福祉費（各種助成金・給付金、特別会計からの繰出金など）、人件費、ほか

教育費（9.8%）
１３億３２２６万６千円
教育総務費（人件費、備品購入費など）、小学校費、中学校費、社会教育費、ほか

その他
消防費（2.7%）議会費（0.8%）
商工費（0.9%）災害復旧費（0.1%）
予備費（0.0%）

衛生費（4.9%）
６億６４９９万３千円
保健衛生総務費（人件費、西都児湯医療センター助成金、各種負担金など）、予防費（各種検診委託、予防接種委託、不妊治療助成金など）清掃費（清掃総務費、塵芥処理、し尿処理関係）、温泉施設費

公債費（4.3%）
５億７９７１万８千円
借り入れたお金の返済に使われる費用

土木費（4.0%）
５億４０６６万６千円
道路橋りょう費、河川費、都市計画費、住宅費（委託料、工事請負費、補償費など）

農林水産事業費（4.0%）
５億４４０９万５千円
農業振興費（各種補助金）、農地費（委託料、工事請負費、補助金など）、林業費、漁港管理費、ほか

令和２年度　新富町特別会計決算

国民健康保険特別会計
歳入　21億2380万6千円
歳出　20億6980万円

介護保険特別会計（保険事業勘定）
歳入　17億3626万7千円
歳出　16億7029万4千円

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）
歳入　573万7千円
歳出　443万7千円

後期高齢者医療特別会計
歳入　4億4067万2千円
歳出　4億3969万7千円

西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計
歳入　28万2千円
歳出　19万9千円

土地取得特別会計
歳入　1億7768万6千円
歳出　1億4359万4千円

令和２年度　新富町水道事業会計決算

総収益　3億　205万4千円
総費用　2億7474万5千円
純利益　　2730万9千円

令和３年度一般会計補正予算(第７回)を可決

13億7801万3千円を追加補正

新規取組み事業（一部抜粋）

事業名	事業費	説明
新富町交通事業者支援事業費補助金	506万3千円	コロナ禍で利用が減少している交通事業者（バス、代行、タクシー）を支援するための補助金。
放課後児童クラブ利用者要保護児童等負担軽減助成	108万円	放課後児童クラブを利用する要保護児童等の世帯に対する負担軽減対策。
保育環境改善等事業補助金	187万5千円	保育園に通園する未満児の睡眠中の事故防止対策に必要な機器購入に対する補助金。
学校給食提供推進事業補助金	225万9千円	需要が落ち込んだ宮崎牛の消費対策として、県産牛肉を使用した学校給食を提供する。
硬質フィルムハウス新設工事	9967万4千円	農業生産技術の開発や産地化研究等を行うため、2棟目の実証実験ハウスを建設する。
消防小型動力ポンプ購入	1439万2千円	消防団が使用する小型動力ポンプ（7台）の更新。

揖斐兼久（いびかねひさ）議員

町長

新田原基地関連の町長の姿勢について

重要課題について前向きに協議

問 新田原基地の存在意義をどのように思っているのか。

答 新田原基地は、日本国を防衛するうえで大変重要な基地であると認識している。国防を十分理解したうえで安定運用に協力し、基地と共存してきている。

問 新田原基地の重要性は、現在の東シナ海の状況をみれば、これまでより格段に増していることを認識していただきたい。その前提に立って、F35B導入に関する町長の基本的考え方について伺う。

答 今回のF35Bの導入だけに関して言えば、短距離離陸・垂直着陸が可能な高い性能を有する戦闘機であり、航空優勢が間断なく確保でき、多くの飛行場から対処できる柔軟な運用ができる態勢を構築することが重要と認識している。

配備が計画されている
F35B ステルス戦闘機

問 F35B配備計画について国に質問した内容と、回答に対する評価は。

答 7月に説明を受けた今回の配備計画について、質問書を九州防衛局に送付した。九州防衛局からの回答は十分とは言えないが一歩踏み込んだ回答をいただいた。受け入れを前提に不十分な事項については、しっかり協議を重ねていきたい。

問 今後、防音工事や根本的なコンター見直しはどのように進めていくのか。合わせて国から何か提案があったのならば、その内容について伺う。

答 告示後住宅に対する防音工事について国からは新たに1個飛行隊が配備され、飛行回数が相当程度増加することを踏まえ、基地周辺の騒音の影響が特に大きい場所で、緊急先行的な措置を行うと説明された。根本的なコンター見直しは新機種配備と事情変更を踏まえて配備機種追加に伴う騒音状況を確認し、地元と相談しつつ騒音調査実施の可否を含め実態に合わせた対応を検討すると聞いている。

問 緊急先行的な措置の内容は、前回白紙撤回した防音工事の内容より後退している。条件をより良くすることはできないか。

答 今回の提案を受け入れるとは決定していないが、告示後住宅に対応する第一歩と考え、より良くなるよう協議を続けていく。

歴史教科書関連について

問 歴史教科書選定の時に、選定した歴史教科書とそれ以外の教科書も図書館に展示していただくよう昨年の9月議会でお願いしたが、図書館に展示している歴史教科書は何種類あって、出版社はどこか。

教育長 図書館に展示している教科書は町内の中学生が現在どのような教科書で学んでいるのか図書館を通じて町民に知っていただくために展示している。現在展示している歴史教科書は東京書籍と帝国書院の2種類である。

揖斐 昨年の要望に応えていただき感謝いたします。

一ツ瀬橋の早期整備は

県に引き続き要望する

町長 阿萬誠郎（あまんせいろう）議員

問 一ツ瀬橋は今後、さらに重要な交通インフラになる。県に早期の整備促進要望は。

答 新田原基地へつながる道路でもあり、大規模災害時の派遣や支援等に活用される重要な渡河路線と認識。今後も引続き要望していきたい。

一ツ瀬橋の整備は地域住民の悲願

堂川橋に歩道橋の設置は

問 新田下今町～富田町をつなぐ堂川橋に歩行者の安心、安全のため、歩道橋の設置が必要では。

答 歩行者の安全性の確保を考え、歩道橋の設置に向け検討していきたい。

歩道橋整備が待たれる堂川橋

町有地の一時活用策と管理は

問 成法寺住宅跡地、敷き均し工事後の一時活用策と管理方法は。

答 グラウンドゴルフなど健康増進に活用、また管理協定書により仮設トイレ清掃、周辺の軽微な清掃等は、利用者にお願いしたい。

地域に生かせる町有地の第一歩

塚原ため池開削後の管理主体は

問 大和地区基盤整備に伴い、塚原ため池の開削工事が計画されている。施工後の管理主体は。

答 工事後の財産としては新富町となる。管理については今後、地元と協議していきたい。

「新麓住宅」の用途廃止は

問 令和3年度内に「新麓住宅」の用途廃止は遂行できないか。

答 現在、用途廃止に向け計画的に作業を進めている。

大和地区塚原池全景

用途廃止が計画されている「新麓住宅」

吉田憲市（よしだけんいち）議員

町長

F35B配備計画の対応は

議会・執行部一体となって

問 九州防衛局並びに岸防衛大臣との交渉で、具体的な回答が出ているようだが、町長の認識はどうか。今回のF35B対応で町民が一番望んでいる事は何だと思われるか。

答 騒音対策に対しての要望が一番多いと考える。

問 国が示した告示後の防音工事の対象は、平成5年7月2日から平成15年8月29日までに建てられた住宅とあるが、「平成30年まで対象とする」や、「新富町内にあるすべての住宅を対象に外郭防音工事をやってもらう」など、告示行為そのものの見直しを要求すべきではないか。なぜなら今回は全国初の配備計画であり、執行部・議会一体となって要望が受け入れられるよう町民の為に尽力しなければならないと思うが。

答 議会・執行部一体となって要望していきたい。

問 基地周辺の道路整備は。

答 新田原基地は、大規模災害時において防災拠点としての機能を十分に発揮することが予想されることから、関連する道路整備は重要であると認識している。

戦闘機の騒音のなかで暮らしている住民

災害対応の病院建設は

問 1市5町の枠組みの中で、災害対応の病院の建設はできないか。

答 現在、西都児湯医療センターの建替えについて西都市において検討がなされている。郡内自治体と連携して早急な整備を求めていく。

追分分校の改修及び活用は

問 3月定例議会で提案された旧追分分校の活用について、早急に対応すべきではないか。また今後どのように活用するのか。

答 現在、こゆ財団が九州農政局へ補助事業交付申請手続きを行っており、11月から3月までの間に改修工事を行い、スポーツを中心とした合宿やテレワーク等も可能な施設として整備を予定している。地域でのイベント等でも活用出来るよう工夫したい。

農業政策について

問 収入保険の加入状況及び支払い状況について。

答 町内で95経営体が加入しており、昨年度の支払い実績として保険金が個人に約4100万円支払われている。

問 減農薬・減化学肥料の取り組みについて。

答 農業は土作りが基本であり土壌環境を改善し、作物が必要とする養分や水分をバランス良く摂取することで農作物が安定的に供給できるため、その重要性は益々高まっている。JA等の関係機関と連携しながら自然環境保全に努めたい。

下村 豊 議員

町長

本町のワクチン接種率は

65歳以上88％ 高校生42％

問 本町の新型コロナウイルスワクチンの接種率と陽性者数は。

答 8月28日現在の接種率は、65歳以上88％、19～64歳が23％、高校生が42％、中学生が32％である。8月30日現在の陽性者数は、60歳以上12名、20～50歳代が68名、それ以下が25名となっている。

役場から郵送されたワクチン接種案内

高齢者の生活支援について

問 高齢者の生活支援の中で、在宅老人短期保護事業とは。

答 町内に住所を有する65歳以上で、介護認定審査会において「自立」と認定され、家族の見守りが一時的に困難な方を特別養護老人ホームに短期入所させ、各種サービスを提供するものである。

IP告知放送の今後は

問 防災ラジオの運用開始時期及び申込み状況は。またこの先のIP告知放送の取扱いは。

答 防災ラジオは9月から本格運用を開始、8月31日現在で4264台配付している。新富町有線ラジオ放送施設が運用から7年経過し、IP告知放送の機器が老朽化しており、更新には多額の費用がかかるので、令和4年度からはIP告知放送を終了する。

遊歩道・ウォーキングコースはフットボールセンター外周に

問 バス停の屋根・イスの設置及び遊歩道・ウォーキングコースの整備は。自治公民館対抗のスポーツ大会は種目の変更を考えては。

答 バス停の屋根・イスは乗車利用状況及び関係機関との協議を含めて、年に2、3か所設置していきたい。遊歩道・ウォーキングコースの整備は、三納代地区で進めているフットボールセンターの外周に整備する計画で一周約700メートルの予定である。

教育長 近年、ソフトボールやバレーボールなどは参加チームが年々減少傾向にあり、早急に検討する必要がある。

騒音の負担軽減の要求は周辺協議会で防衛大臣へ要請

問 新田原飛行場の北西側防音堤の工事進捗状況及び効果の確認は。また、F35Bを配備する以前の騒音の負担軽減を図るべきで、国への要求は。

答 防音堤は9月中旬に完了予定、騒音測定を予定している。また、8月5日に基地周辺協議会として防衛大臣へ、安心安全対策や騒音対策を含めた基地対策を要請した。

地上騒音対策で造成中の防音堤

吉田貴行（よしだたかゆき）議員

町長

爆音訴訟地裁判決を今後に生かしてほしい

国は判決を重く受け止め対応を

問 新田原基地問題について。地上騒音対策の土堤整備について、現在の状況は。

答 8月の降雨の影響で遅れており、完成は9月中旬の予定である。なお、基地外側の騒音測定も実施すると聞いている。

問 6月28日の爆音訴訟の地裁判決の感想は。

答 原告の訴えの一部を司法が認めたということで、国には、判決を重く受け止めた対応をお願いしたいと考えている。

問 F35B配備に関する質問状に対して、国の回答に対する評価は。

答 回答に関しては十分とは言えないが、九州防衛局としては、一歩踏み込んだ対応で回答していただいたと考えている。

問 今回、国が示してきた告示後住宅の防音対策については。

答 基地周辺の、特に騒音の影響が大きい場所において、緊急先行的な措置を実施すると聞いている。

F35B配備計画とともに
防音工事対策が動き始めた

新型コロナ対策は県と情報を共有し対応を

来年には通常の生活が
戻ってくるだろうか

問 ワクチン接種の状況と今後の見通しは。

答 5月17日から町内の医療機関で個別接種を実施しており、11月初旬までには、対象者の約8割の方の2回目接種が終了する予定である。

問 感染防止対策と、県との情報共有については。

答 ワクチン接種をはじめ、感染防止の呼びかけや公共施設の閉鎖、イベントの中止、飲食店等に対する営業時間の短縮要請に取り組んでいる。情報の共有については、引き続き要請していく。

法の趣旨を生かし医療的ケア児支援を

問 医療的ケア児に関する法律の内容と、それに基づく具体的取組については。

答 法律は、医療的ケア児の日常生活・社会生活を社会全体で支えることを規定し、地方公共団体、保育所・学校の設置者等が、法の理念にのっとり支援を行う責務があることを明示した内容になっている。町としては、財政上の措置の状況をみながら検討してく必要があると考える。

大木俊二（おおきしゅんじ）議員

町長

新田地区 多目的広場の早期設置は

基盤整備等の非農用地で前向きに検討する

問 新田地区の老人クラブ、JA児湯新田支部年金友の会役員などから「新田地区多目的運動広場の早期設置」の要望書が提出されているが、計画はないのか。

答 現在、新田地区は大きな事業を推進しており、①猿ヶ瀬川河川改修に伴う新田コミュニティセンターの設置②成法寺住宅跡地③大和地区基盤整備④新田西地区の基盤整備などである。この事業で大幅に非農用地となることが予想される。その中で、新田の活性化に資するように何が必要か、現在検討している。また、新田地区には大きな児童公園もないので、その点も検討を重ねて進めていく。

成法寺住宅跡地は敷き均し工事中

新田コミュニティセンター工事現場

ふるさと納税について

問 ふるさと納税で昨年度実績と今年度の目標は。

答 昨年度実績は、14億4998万1千円となった。来年度の目標は15億円を目指している。企業版ふるさと納税の昨年度実績は10社から合計2595万円の寄付を頂いた。また、本町は昨年度実績で、県内の自治体では一番多額の寄付を受けたところである。

町内交通の利便性を図る

問 企業版ふるさと納税はどの様に使われているのか。

答 一つは、地域公共交通の整備として、乗合タクシー「トヨタク」の運用経費に充てている。もう一つは、女性アスリート支援として、本町で活躍している女子サッカーチーム「ヴィアマテラス宮崎」の活動経費に充てている。

サッカー指導の様子

問 ヴィアマテラス宮崎は、どのような役割をしているのか。

答 ヴィアマテラス宮崎については、そのチームメンバーの多くを本町が地域おこし協力隊員として任用しており、平日は4つのグループに分かれて町の地域課題を解決しようという取組みを進めている。具体的には、サッカーを基本としたスポーツ大会の企画運営、保育園等での運動教室や小学校の体育授業の講師、図書館閉鎖時には図書の配送や公園等の維持管理作業、農家の方と連携した農業研修、各種メディアを介して町をPRする広報活動など、町のため積極的に活動している。

松浦美緒（まつうら みお）議員

教育長

生理の貧困に向けた対応策は

個別ニーズの把握を行いながら適切な支援に繋げていく

問 全国581自治体で生活困窮者に対して、生理用品の無償配布が行われている。本町でも交付金を活用したり、災害備蓄品の更新時を利用するなどして、窓口での無償配布の取り組みができないか。

答 現在、社会福祉協議会が生活困窮者に食料品を含め、生理用品を配布している。今後どういった形で行うか検討し、広く周知していく。

問 本町でも公共施設女子トイレに生理用品を配置する考えはないか。

答 現在、総合センター「きらり」にて試行的な取り組みを行っている。7月19日から「きらり」の全女子トイレ・みんなのトイレにカードを備え付け、総合案内に声に出さずにそのカードを提示することで配布を行っている。今後も提供方法の工夫等を検討していく。

問 学校での生理用品の対応を伺う。

教育長 現在、必要とする児童生徒へは、保健室にて配布等行いながら悩みや不安、体調面の相談など対応をしている。

問 学校トイレに配置することで困ったときに誰でも使える、より良い環境を作ることができると思うが見解を伺う。

教育長 健康保障のため自由な提供が必要ではないかという点では今後検討していく。

困ったとき、必要なときのためのトイレ配置

防災・減災対策について

問 町民への気象災害情報伝達の現状を伺う。

答 気象台が提供する情報を総務課が随時確認をして予測、協議し、防災ラジオ・IP告知端末機・屋外拡声子局の3つでの配信をしている。

問 防災気象情報の受け手である本町にも気象災害情報の専門家を育成していく事が大切と思うが、研修や訓練について参加状況を伺う。

答 現在、危機管理専門員を配置しており、アップデートは今後検討していく。

問 多くの専門知識の職員配置があれば、より一層の防災気象情報が得られると思うが気象予報士試験に挑む職員を募り後押しする体制はできないか。

答 様々な専門資格を取得していくため、休みを調整したり積極的に後押ししていく。

問 防災ラジオの今後の取り組みを伺う。

答 全戸配付を本年度中に終了したいと考えているため、今後はIP告知放送端末を設置している世帯で配付が済んでいない方には、直接案内文の送付も検討している。口コミで伝えることも大事だと思うので考えられる手を尽くして広報に努めていく。

町の最新情報源
防災ラジオ

令和３年９月定例会　議案等の審議結果

番　号	件　名	結　果	
議案第39号	令和3年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第40号	令和3年度新富町国民健康保険特別会計補正予算	可決	全員
議案第41号	令和3年度新富町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算	可決	全員
議案第42号	令和3年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	全員
議案第43号	令和3年度新富町介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算	可決	全員
議案第44号	令和3年度新富町水道事業会計補正予算	可決	全員
議案第45号	令和2年度新富町水道事業会計剰余金の処分について	可決	全員
議案第46号	新富町有線ラジオ放送施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	全員
議案第47号	新富町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	全員
議案第48号	新富町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	可決	全員
議案第49号	新田コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例	可決	全員
議案第50号	物品売買契約の締結について（令和 3 年度新富町 DX 推進環境整備事業）	可決	全員
議案第51号	新富町道の路線認定及び廃止について	可決	全員
承認第18号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度新富町一般会計補正予算）	承認	全員
承認第19号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度新富町一般会計補正予算）	承認	全員
承認第20号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度新富町一般会計補正予算）	承認	全員
認定第1号	令和2年度新富町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第2号	令和2年度新富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第3号	令和2年度新富町介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第4号	令和2年度新富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第5号	令和2年度西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第6号	令和2年度新富町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第7号	令和2年度新富町介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について	認定	全員
認定第8号	令和2年度新富町水道事業会計決算の認定について	認定	全員
報告第4号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解することについて）	—	—
報告第5号	令和2年度新富町継続費精算報告書について（新富町一般会計）	—	—
報告第6号	令和2年度決算に基づく新富町財政健全化判断比率報告書について	—	—
報告第7号	令和2年度決算に基づく新富町水道事業資金不足比率報告書について	—	—
提出	令和3年度一般社団法人ニューアグリベースの事業計画書及び収支予算書の提出について	—	—
請願第1号	国営かんがい排水事業一ツ瀬川地区受益者負担軽減に関する請願について	可決	全員
発議第1号	新富町議会会議規則の一部改正について	可決	全員
発議第2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	可決	全員
発議第3号	新田原基地周辺騒音対策に関する意見書について	可決	全員
発議第4号	国営かんがい排水事業一ツ瀬川地区の受益者負担軽減にかかる支援を求める意見書について	可決	全員

委員会報告
基地対策特別委員会

令和3年7月12日 山口県岩国市視察

航空自衛隊新田原基地がステルス戦闘機Ｆ35Ｂの配備先の候補地として発表され、すでに運用されている米軍基地が所在する岩国市へ情報収集のため訪問。岩国市長、市議会議長ほか、担当課の職員に対応していただきました。

岩国市役所内の会議室で意見交換等を行い、その後米軍基地付近に場所を移して飛行状況を調査する予定でしたが、悪天候のためＦ35Ｂの飛行は確認できませんでした。

現時点では、国内でＦ35Ｂを見ることができるのは、この岩国基地だけですので現地の話を聞けたのは大変有意義なことでした。

しかし今後、自衛隊で初めての運用となり、一個飛行隊が増えることが考えられることから、騒音の増加が懸念されますので、町民の皆さんの意見をお伺いしながら対応してまいります。

国へ騒音対策に関する意見書を提出

国から新たな騒音対策が示され、告示後住宅の防音工事を前に進める内容でした。これには一定の評価はするものの、十分な内容ではないと考えます。現状では平成5年7月2日以降に建築された住宅については、一部を除き防音工事の対象にはならず、長い間我慢を強いられている住民がいるのも事実です。

今回の意見書では、対象区域・期間の拡大、工法の充実、予算の確保を強く要望する内容であります。

小嶋町長も同席しての意見交換（岩国市役所）

令和3年7月30日 要望活動 九州防衛局・熊本防衛支局

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、郵送での要望書提出となりましたが、今年度は感染対策を講じたうえ、要望活動を行いました。

これまでも大きな負担を受けている基地周辺の住民に対して、安心安全で快適な住環境が確保されるよう、強く要望いたしました。

九州防衛局へ
要望書を手渡す圖師委員長

熊本防衛支局へ
要望書を手渡す圖師委員長

■発行責任者／新富町議会議長　永友繁喜

■印刷／有限会社ふくしげ印刷

町民インタビュー Vol.9

聞かせて！あなたの未来

現在、町内には１５６人の外国人が生活しています。
今回は宮崎サンフーズ（株）へ実習に来ている若者にインタビューしました。

編集後記

新型コロナウイルス感染症『第５波』もようやく下火になってきました。

例年なら運動会、修学旅行、遠足等の楽しい季節なのですが、未だに様々な制限をされている子どもたちは行事の縮小を余儀なくされて本当に残念です。

しかし、厳しい制限の中でも日常生活を取り戻すために、様々なところで工夫をしながら楽しんでいる子どもたちを見ると元気が湧いてきます。

すべての人に一日も早く笑顔あふれる日常が戻ることを望みます。

がんばれ「新富っ子」！

キジュウロウ

議会広報特別委員会
委員長　石﨑　俊二
副委員長　小山　早苗
委員　松浦　美緒
出口喜重郎
大木　俊二
吉田　憲市

【連絡先】議会事務局
☎33-6139